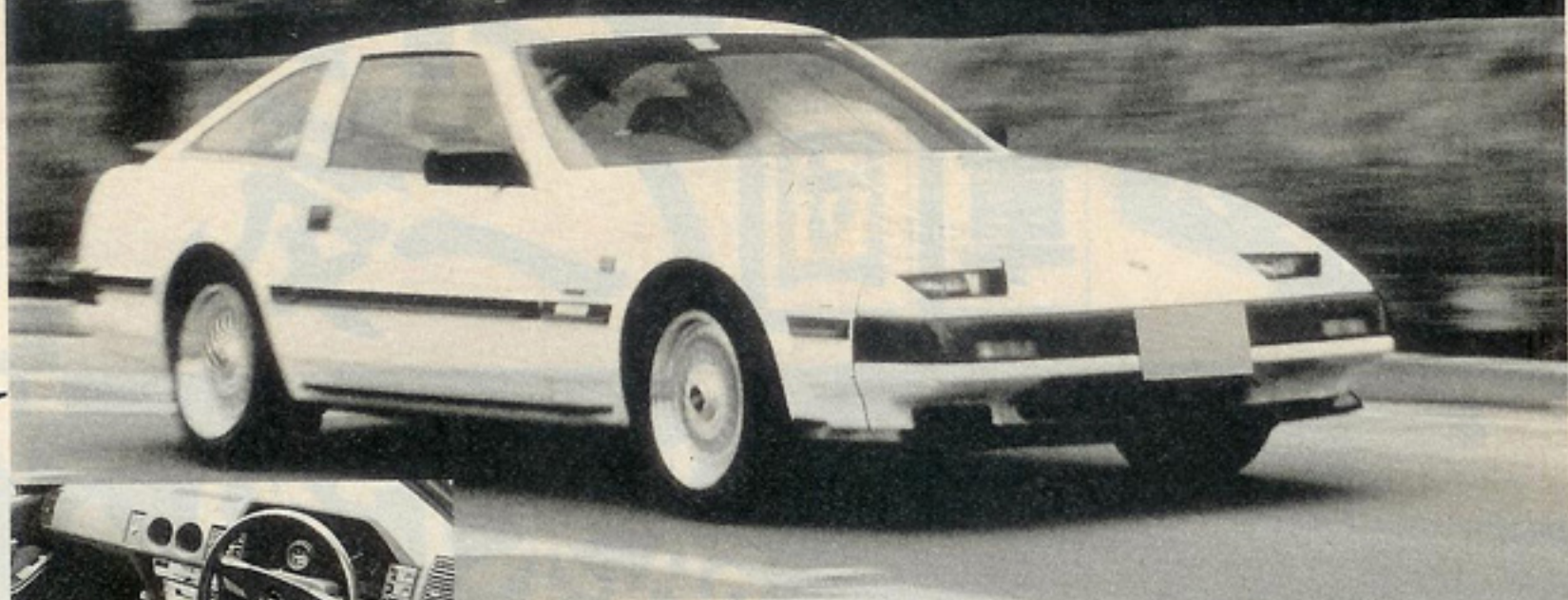
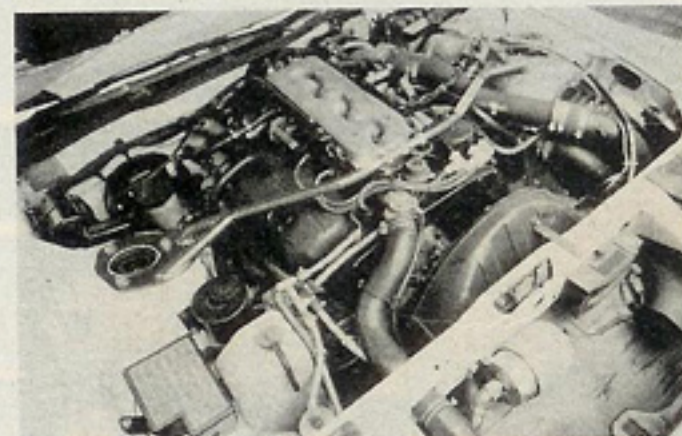


RS山本/☎03-931-3561

# フェアレディ300ZX



◀シートはレカロ。ニスモのステアリング上には、ブースト計をセット



▲最高速305.6km/hをマークしたエンジン。500ps以上と強力だ

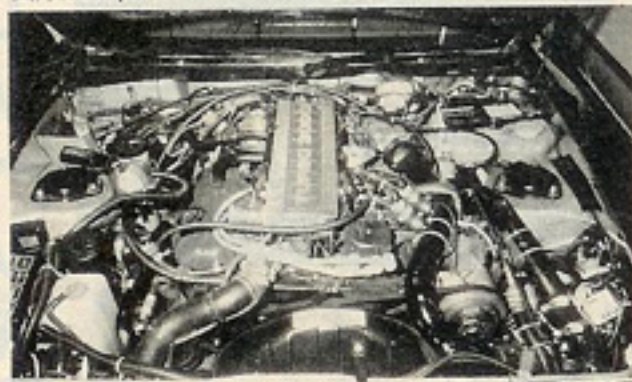
「これがあのV6エンジンか」と、思わせるほど、走りっぷりは強烈だ。とくに5000rpmからの加速は、凄まじい。レブリミットは7000rpm。けど、その気になってブン回せば、8000rpm以上可能だ。ファイナルは、最高速仕様のため3.5から3.1にハイギヤード化。にもかかわらず、ビュンビュン回り切るのは、パワーがある証拠。事実、シャーシデザインもでは、ブースト1.4kg/cm<sup>2</sup>時、500ps以上、をマークしている。低速域でも意外や意外。トルクフルで、じつに乗りやすいのだ。これは3.1&にスリーブアップされているためだろうね。さすがV6チューンの第一人者、RS山本だ。

パワー	🍌🍌🍌🍌🍌
コストパフォーマンス	🍌🍌🍌🍌
フレキシビリティ	🍌🍌🍌
コーナリング特性	🍌🍌🍌🍌
外観キマリ具合	🍌🍌🍌

さすががV6最速チャンプ、ドカーンとくる加速はスゲー！

## 中速域からのターボパワーは強烈だ

▼ノーマルっぽいエンジンルーム。が、最高出力は350ps /



トライアル/☎0729-65-6823

# フェアレディ300ZX

燃調もビシッと決めているため、下から上までスムーズな加速フィーリングが味わえるのが魅力。この辺は、最高速トライアルなどで得たトライアルのノウハウが、十分生かされている。

低速は3の余裕トルクで、1kg/cm<sup>2</sup>のフルブーストがかかる4500rpmでは、豪快なターボパワーが炸裂するのだ。



▶TVCC、AIC、ブースト計をセット

エンジンには一切手を加えず、補器類パーツのみ交換して、パワーアップしたのが、トライアル300ZXだ。三菱TD07タービン、SPLインタークーラー、追加インジエクター+AICなど、最高出力は350psを発揮。試乗車はATだったけど、このチューンとのマッチングはじつによい。

パワー	🍌🍌🍌🍌🍌
コストパフォーマンス	🍌🍌🍌🍌
フレキシビリティ	🍌🍌🍌🍌
コーナリング特性	🍌🍌🍌🍌
外観キマリ具合	🍌🍌🍌